



2017年2月16日

<伝語のような方言ムービー「ンダモシタン小林」で話題の宮崎県小林市>
九州で初の熱中小学校
「宮崎こばやし熱中小学校」2017年4月開校！
～ 2017年3月18日、第2回オープンスクール開催
全国から参加者を募集中！～

宮崎県小林市（市長：肥後正弘）は、刺激的な講義や対話を通して、新しい社会づくりに挑戦する人材を育成するため、2017年4月に九州では初開校となる大人のための社会塾「宮崎こばやし熱中小学校」を開校します。

熱中小学校（*1）は、全国から受講生を募り、その土地の特性を生かしたカリキュラムと経験豊富な講師陣による最先端の授業を受けられる点が特徴であり、大人にワクワクを提供する学び場です。山形県高島町、福島県会津地方、富山県高岡市、東京都八丈町など全国7カ所で開校され（2017年4月予定）、それぞれの学校を姉妹校とし、連携した授業を展開しています。

このたび当市では、ベンチャー企業創業者やメディアアーティストなど、第一線で活躍されている方を講師にお招きして、入校を検討されている方や熱中小学校の取り組みに興味のある方などを対象に、第2回オープンスクールを開催します。「新しいことを学びたい」「異業種の人たちと交流したい」など、大人になってもう一度勉強したいという熱意をお持ちの方ならどなたでも参加できます。ぜひお気軽にご参加いただきたく、ご案内いたします。

<第2回オープンスクール開催概要>

○日 時：2017年3月18日（土）13：00～17：30（受付 12：15～）

○会 場：八幡原市民総合センター内 宮崎こばやし熱中小学校教室
（〒886-0003 宮崎県小林市堤108番地1）

○定 員：80名 ※定員になり次第、申し込みを締め切らせていただきます。

○参加費：無料（会場までの交通費は自己負担となります）

○授業内容：

特別授業①「ナウシカの飛行具『メーヴェ』を作ってみた」

講師：八谷 和彦 氏（メディアアーティスト、東京芸術大学美術学部准教授）

特別授業②「これがシェアリング・エコノミーだ」

講師：重松 大輔氏（株スペースマーケット代表取締役）

特別課外授業「青島野島神楽」

ナビゲーター：永松 敦氏（宮崎公立大学教授）

※講師の都合により、スケジュールの一部が変更となる可能性があります。



<関連リンク>

- 宮崎こばやし熱中小学校ホームページ

(<http://www.necchu-kobayashi.com/>)

- 宮崎こばやし熱中小学校 facebook

(<http://www.facebook.com/こばやし熱中小学校-118425851963698/>)



MIYAZAKI KOBAYASHI
熱中小学校

(宮崎こばやし熱中小学校ロゴマーク)

(*1) 熱中小学校とは

大人が「もういちど7歳の目で世界を・・・」というコンセプトのもと、山形県高島町で廃校となった小学校を活用し、大人の学び場として開校したのが熱中小学校の始まりです。熱中小学校という名前は、高島町の校舎が、1970年代にテレビ放映された水谷豊さん主演の「熱中時代」のロケで使用された校舎ということから名付けられました。参加対象者は、「仕事、キャリアに関する学びや刺激を得たい」、「新しいことを勉強してみたい」、「起業について学びたい」、「日本のそして世界の最新技術を知りたい」、「他市町村、異業種の人たちと交流したい」などさまざまな学びに対するニーズを持った社会人を想定し、経験豊富な講師陣による、最先端の講義から体験型授業まで、ワクワクを提供する大人のための学び場です。

《お問い合わせ先》

宮崎こばやし熱中小学校事務局（一般社団法人 カルチペイト内）

〒886-0004 宮崎県小林市本町14番地

TEL : 0984-48-5558 FAX : 0984-48-7888